

博多あん(安全)・あん(安心)リーダー会 〒812−0882 福岡市博多区麦野5丁目22番6-505号 代表幹事 小森 勝輝

| 2020 年 (令和 2 年)

2月1日号

<No.38>

令和最初の 2020 年出初式~令和の誓い「いのち」を守り、未来へ繋ぐ~

令和最初の消防出初式が1月11日(十)に開催され、リーダー会 から 45 名が参加しました。今年の旗手担当は城南支部。浦野さんが 旗手で先頭を務め、参加者全員を堂々とした分列行進に導いてくださ いました。天気にも恵まれ、参加者からは「新たな気持ちで防災に 取り組みたい」などの声が聞かれました。



ここ数年災害の多い年が続きましたが、令和の時代は災害があって も被害を最小化できるよう、また希望に満ち溢れた時代となるよう、今年も地域の防災力向上へ 向け、引き続き一歩ずつ確実に歩みを進めて参りましょう!

(城南支部 牧蘭 典浩)

令和元年度研修会について

さる12月15日(日)「あすみん」において約50名の会員を聴衆に迎え、西支部の竹尾宗二氏 に「気象トピック 15 年」と題して講演をいただきました。リニューアルされた福岡市防災・危機 管理情報の HP では、各種ハザードマップや地図上に警戒レベルのアイコンが防災情報として即 時に変化していく様子が確認できます。また、気象庁のHPではひまわり8号の衛星写真や動画 再生もリアルタイムで見られるようになりました。今年度から内閣府の方針が『住民は「自らの 命は自らが守る」意識を持ち、自らの判断で避難行動をとることが重大である』となったことを 最後に強調されて会は終了しました。 (西支部 正本 博士)

「積極的に活動に参加するメンバーに」活動研修会を開催しました

今年度の活動研修会は、新規入会の博多あん・あん塾第15期生と前年度に受講出来なかった第 14 期生に加えて、HUG(避難所運営ゲーム)未経験者の皆さんを対象に行いました。

11月23日(土)の研修会には10名の参加者があり、小森会長より本会の発足と目的および活 動経過を説明し、防災講座は災害時の状況により命を守るための柔軟な判断力をつけていただく ために実施していることが説明されました。活動部会は、受講者の皆さんが積極的に支部活動に 参加していただくことを期待しています。 (活動部会 浦野 正幸)

リーダー会 15 期生の声

入会早々訳も分からず声の掛かるまま支部会や避難所サポートチーム・福岡の研修等に参加させ て頂いています。どこへ行っても勉強熱心な皆さまに圧倒され、私も頑張らなくては!と気を引 き締められるばかりです。参加するたびに防災士としての自覚が芽生えています。

(中央支部 山道 和子)

HUG と気象の研修会に参加して考えさせられることが多々ありました、地域や行政の方々ともっ ともっと話し合いをして、防災意識の向上普及に役立てていきながら自分の経験と知識不足を補 いたい。会への参加も積極的にしたい。 (東支部 西村 達哉)

城南支部〜城南支部の取り組みについて〜

今年度、城南区役所からの呼びかけにより区内の防災士が集まり、防災士 ネットワークが組織されました。その活動の一環として、12月14日(土) 福岡大学総合防災訓練において、地域住民、福大関係者とともに避難所開設 ・運営訓練を実施しました。4校区と福大生を統括、管理、警備など5班に 分け、各々の班にネットワークの防災士がリーダーとして入り、本部の避難 所運営をシミュレーションしました。参加者からは、実際に避難所で体験 できて良かったとの声も聞き、実際の避難所で体を動かし体験することは 有効だと感じましたし、リーダー会以外の防災士との連携も新たに拡がり、 良い機会になったと思います。



また、今年度は2ヶ月に1回を目安に研修会を開催しています。

2月は福岡市民防災センターで防災体験を、3月は別府公民館でクロスロードを予定しています。 他の支部の方も参加可能な研修についてはお知らせしますので、参加希望者はご連絡ください。

(城南支部 牧蘭 典浩)

楽しい防災デザインテスト~南支部~

令和元年 10 月 27 日 (日) 西鉄大橋駅前公園にて、「楽しい防災 デザインコンテスト」の大賞授与式が行われました。主催は福岡市 南区役所、協賛は香蘭女子短期大学と我が南支部です。



今回のテーマは「防災頭巾」。1位・2位 各1名、3位2名、 ユニーク賞1名の計5名が表彰されました。これは、南支部発案の基に夏休み前、香蘭短大の

被服科1年生に頭巾のアイデアイラストの募集をし、夏休み明けに審査の後、12点を選び9月9 日~14日の間南区役所にて展示・投票を行った結果です。授与式に間に合う様、城南支部の則松 淑子さんに1位・2位のイラストを作品に仕上げていただきました。「イラストだけで作品に仕上



がるなんてすご∼い」との受賞者の声も含め「可愛い」等、観客の 皆様にも好評でした。また、今回の参加賞に本部からの活動支援金 を使用させていただきました。南支部では香蘭短大とこのコンテス トを含め防災訓練や防災ガールの参加等の交流を進めております。 また、南区内に在る他大学とも交流が出来ればと願っております。

(南支部:菅原 佳子)

第2回勉強会を開催~避難所サポートチーム福岡~

11月10日(日) あすみんに 35名が集まり、2回目の勉強会をいたしました。ミッション「災 害関連死をなくす」をキーワードに、会場を避難所と見立て、レイアウトの作成を6グループに 分かれて検討しました。要援護者受け入れなど様々な事案を真剣に議論し、グループ発表後、モ デルレイアウトを設置・検証しました。

受付は、収容人数が30名~50名程度(公民館等)は中で対応が良いが、小学校などの500名 以上の場合は外で対応(ケースバイケース)、通路幅は車いすが回るために90Cm確保が必要、 メイン通路 120Cm 側帯 90Cm が必要など他にも更衣室やゴミ等について徐々に決まりました。 今後も課題に沿った勉強会を実施し、要請時に備えます。 (事務局 小森 勝輝)

2019 年そして 2020 年へ~博多支部新年抱負~

2019 年 みなさんは、どんな年だったでしょうか!年号が平成から令和へ変わり、令和の里、大宰府の坂本神社は、大賑わいでした。厳しい寒さのあと、美しく咲き誇る梅のような希望に満ち溢れた時代にしていきたいとの思いが込められているそうです。

また昨年も自然災害が多く発生しました。大型台風も発生しました。海水温の上昇で、台風も年々大型化するようですね! 想定外という言い訳は、通用しません。

西方沖地震から今年で15年になります。リーダー会も15年目に入り、認知度も高くなってきております。みんなでスキルアップを計り、知識を高め、ワンチームで活動をしていきたいと思います。今年も博多支部を宜しくお願いします。 (博多支部 坂之下 輝雄)

新しいハンドマイク~東区活動報告~

10月12日(土) 香住ヶ丘校区の防災訓練を香椎第二中学校で行いました。当日は生憎の暴風雨。当初は体育館の脇でテントを張って「ペットとの同行避難」の予定も、テントは風で吹き飛ばされそうで断念!結局、雨をしのげる体育館につながる通路で行いました。

この日は、リーダー会で購入した無線も OK の最新ハンドマイクの初お披露目の日でもありました。総勢 400 名弱を (A 班) 避難所運営訓練 (B 班) 福祉避難所体験 (C 班) 非常食試食、消火訓練、ペットと同行避難コーナーの 3 グループに分け説明開始。時折容赦なく吹く風が、テーブルの上のペット専用の非常用持ち出し品やパンフレット類を吹き飛ばします。1 回目はなんとか説明を終えホッとしたものの、2 回目の説明途中から音がおかしくなり、3 回目からは諦めてマイクを外し大声で説明。全てを終えてから強風のせいで無線が上手く繋がらなかったことに気づきました。次はハンドマイクが大活躍する写真を掲載したいと思います。(東支部 山本 義裕)

防災フェスタ in 平尾 2019~中央区活動報告~

11月2日(土)10時から薬院公園で5回目になる「防災フェスタin平尾2019」が、「大雨災害」をテーマに、「在宅避難への備え」を中心とした防災訓練が行われました。

平尾校区内にも土砂災害や浸水被害危険区域が点在しており、8月初旬の大雨では「レベル3」 発令の場所もあったので、平尾危機管理協会・男女協で校区内の災害ハザードマップの点検に取

り組み、区役所、水道局、高宮分団・新星堂薬局の協力のもと、給水車による受水、救命講習、町内防災倉庫の備品展示など多岐にわたって訓練が行われました。中央支部も「在宅避難への対応」の研修に取り組んでおり、ライフラインストップ対策、ローリングストック、水のうや垂直避難について展示説明を行い、好評を得ることができました。



(中央支部 坂井 正司)

野芥校区避難訓練~早良区活動報告~

10月20日(日)野芥校区にて避難訓練が行われました。早良支部は、小学校の体育館に避難されてくる地域住民の皆さんの受け付けをはじめ、各部署のサポートを行いました。

避難完了後は校庭と体育館内にて様々な訓練が行われ、当支部は「段ボールトイレ」のデモンストレーションを担当いたしました。いざという時のための各人ができる備蓄の重要性を分かりやすくお伝えできたと思います。 (早良支部 松本 一郎)

「西区まるごと博物館」に出展~西支部活動報告~

実は【西区の宝】に認定されている西支部!「支部活動支援金」を活用し、9月29日(日)、「西区まるごと博物館 in 姪浜中央公園2019」に『身近なことから できることから はじめよう!防災・減災』をテーマに初めて出展しました。西支部6人の有志による実行委員会形式で準備し、当日は1~15期生12人で運営し、



約300人の方々にご参加いただきました。お湯を使わずに作ったインスタントラーメンの試食は、子どもから大人まで「意外とおいしい」「時間はどのくらい?」などの声にシメシメ! 非常持ち出しリュックの展示では、「どこで買えるの?」などの声をたくさんいただきました。また、ポリ袋カラーポンチョや新聞紙スリッパ作り、ちりとりなどの紙工作の体験者も多く、若い世代から高齢者の方々に災害時の備えについてお伝えできました。

参加者アンケートのまとめでは、参加して良かったブースのひとつに「リーダー会西支部」を あげていただきました。手探り状態から始めて味わった達成感! すでに来年度の出展も期待され ています。乞うご期待!! (西支部 久保千景、平川千香、江崎俊子)

トピックス ~これからの活動にご興味がある方は事務局までご連絡ください~

- *各種講座活動状況(12月末現在)
- <出前講座> 実施予定講座数 21回(実施19回)
- <地域活動アドバイザー> 実施予定講座数 38回(実施35回)
- <防災教育アドバイザー> 実施予定講座数 4回(実施4回)
- <単独事業> 実施予定講座数 17回 (実施 16回) 合計 80回 (実施 74回)
- *「避難所サポートチーム福岡」5 期講習会終了 11 月 30 日 修了生 14 名 合計 94 名 福岡市が昨年より各区 1 校区で「避難所開設ワークショップ」を開催しており、市担当職員と 地域の皆さんが避難所運営について話し合う場に、避難所サポートチーム福岡のメンバーも 参加しサポート。

東区 : 10月30日、11月29日 城浜公民館 博多区: 11月22日、2回目未定 東光会館 中央区: 10月30日、12月20日 南当仁公民館 西区 : 10月31日、2月7日 福重公民館 南区、城南区、早良区は調整中

- *みんなで防災 2020 (主催 博多あんあんリーダー会)
- 3月20日(金、祝日) 13:00~16:00 新天町サンロード 参加予定 市民防災コーナー、気象台コーナー、心肺蘇生 AED コーナー)、 リーダー会コーナー(防災腹話術、防災紙芝居、減災パペット、ロープワーク等)
- ***第 13 回定期総会** 5月 17日(日)14;00~16:00 詳細は後日連絡

(事務局長 平山 光典)

編集後記

2019 年は過去に経験のない大規模な災害の発生の連続でした。災害発生に備える 啓蒙活動が必要とされています。また、それぞれの支部で工夫を凝らした活動が 行われています。各種災害に備えるため益々の研鑽が必要になると思います。 皆で頑張りましょう。 編集長 陣内 圀弘 (東支部)

